



日本海テレビは、鳥取県・鳥取市と連携し、インバウンドの増加とカニを中心とした物産PRを目的としたイベントをタイ・バンコクの大型ショッピングモールで開催しました。3日間の開催で約3万人のタイの人たちが訪れ、鳥取県の魅力に触れました。

- タイトル 「Colors of Japan Tottori」(カラース オブ ジャパン 鳥取)
- 場所 The Mall Bangkapi G階 LIFE STYLE AVENUE A (タイ・バンコク市内)
- 期間 2017年2月3日(金)～5日(日) 10:00～20:00
- 主催 日本海テレビ
- 共催 鳥取県
- 来場者数 29,790人(主催者発表)

【概要】

■開催概要

総務省の「放送コンテンツ海外展開助成事業」の一環として日本海テレビが行ったもので、タイで鳥取県の魅力を海外に発信する番組の制作・放送と、その番組と連動した観光物産イベントを開催。昨年1月にも同様のイベントをタイで開催し今回で2回目。

■開催目的

観光・物産PRによる鳥取県に対する認知度の向上とインバウンドの増加。

■番組とイベントについて

海外旅行先としてタイの方に人気の日本ですが、残念ながら鳥取県のことあまり知られていません。そこで日本海テレビではタイの方に鳥取県の魅力を知ってもらうために、タイ現地での番組放送と、イベントを開催しました。

番組はタイの大手地上波テレビ局「チャンネル3」で放送中の人気旅番組「Samud Kojorn (サムット コージョン)」で、昨年12月3日、10日、17日にそれぞれ1時間、放送されました(ロケは鳥取県内で11月9日～11月15日まで実施)。

イベントはショッピングモール内に、特設ステージと県内企業などが出展するブースを設置。ステージでは大型モニターで番組映像を流した他、番組に出演したタイの人気俳優やミュージシャンなどのトークショー、カニの殻むき体験、しゃんしゃん傘踊りの披露&体験などを行いました。ブースは鳥取県内関連が11、その他を合わせて15ブースを展開し、鳥取県産のカニや鳥取和牛、果物、酒などを販売しました。企業の他にも鳥取県ブースでは観光パンフレット配布、江戸川コナン君・鬼太郎君との記念写真撮影会、鳥取市のブースでは砂でオリジナルハガキを作成するワークショップを行いました。

【鳥取県内関連の出展ブース】

鳥取県、鳥取市、クレイド(カニ)、大山望(鳥取和牛)、広岡農場(果物など)、オールドニュー(お茶など)ピアペール(弓浜緋)、寿製菓(菓子)、稲田本店(酒)、千代むすび酒造(酒)、あぶい蒲鉾(練り製品)

◇日本海テレビジョン放送株式会社について
商号：日本海テレビジョン放送株式会社
代表者：代表取締役社長 真鍋和彦(まなべかずひこ)
所在地：鳥取市田園町4丁目360番地
設立：1958年(昭和33年)3月3日

<問い合わせ>
日本海テレビジョン放送株式会社
営業推進部 山下
TEL:0857-27-2136
E-mail:s-yamashita@nkt-tv.co.jp